



可能性のドアは、今開かれる

人材開発・養成事業

2006年度人材スキルアップコース編

Talent Skill Up Course

市町村向け



社団法人
おおさか人材雇用開発人権センター

設立趣意書

基本的人権の尊重は、国民の権利の中軸をなすものであり、近代的な民主主義国家の存立の基盤である。

しかしながら、昭和40年の国の同和対策審議会答申に指摘されているとおり、同和地区住民は、「なおいちじるしく基本的人権を侵害され、とくに、近代社会の原理として何人にも保障されている市民的権利と自由を完全に保障されていないという」状態におかれている。

すなわち、同和問題は、基本的人権にかかわる重大な問題であり、その解決は、国をはじめとする行政の責務であるとともに、われわれ一人ひとりがその解決に向けて努力すべき「国民的課題」である。

同和対策審議会答申は「同和地区住民に就職と教育の機会均等を完全に保障する」ことが「同和問題解決の中心的課題である」と明示している。

従って、同和問題解決のためには、関係行政機関はもとより、企業とりわけ近代的な主要産業といわれる大企業・中堅企業が同和問題の正しい理解、認識を通して、具体的に同和地区住民の雇用をはかり、就職の機会均等を保障していくことが必要不可欠である。

このため、従来から、労働行政をはじめ関係行政機関においては、それぞれの法令制度等に基づき、民間雇用をはじめ現業職を中心とする公共部門への就職等、種々の雇用促進がはかられ、さらに、各種貸付制度等の就職援護措置をはじめ、職業訓練等による同和地区住民の職業的資質の向上に努めるなどの諸対策を講じつつ、巡回職業相談による職業指導、職業紹介をきめ細く実施するとともに、企業内同和問題研修推進員の設置をはじめ、企業に対する啓発活動の推進が実施されてきた。

しかしながら、大阪府をはじめ関係行政機関において数次にわたって実施された府下同和地区の労働実態調査の結果をみても、今なお府下同和地区の失業率はかなりの高率を示しており不安定就業と失業の循環という極めて低位な就業の状態にある。

このように、同和地区住民の安定的な雇用の確保がみられないのは、第一に、同和地区住民側には、永年にわたる部落差別の結果、教育の機会均等やそれを保障する安定した生活条件が阻害され、教育水準、職業能力、技術水準等の低位性を招来し、そのため、とりわけ中高年齢者を中心として不安定な就労状態から抜け出せない状態にある。第二に、企業側においては「部落地名総監事件」にみられるごとく、就職にあたっての差別による排除がなお根強いこと、また、終身雇用慣行のもとで、中途採用のケースが少なく、したがって、採用が若年層に片寄るとともに、新規採用時点では、学力のみに重点をおく傾向から同和地区住民には結果として、極めて狭隘な労働市場となっている。第三に、行政側においては、現行の労働施策が前記の実態に十分対応しきれていない側面があることから、不安定就業の実態の解消にいたっていない。

こうした現状を打開するため、現在、国、府をはじめとする関係行政機関において推進されている雇用推進のための施策は強化されることはもとより、これらの施策を補完するものとして、大企業、中堅企業の計画採用のなかに同和地区住民が円滑に受け入れられるための方途を講ずることが重要である。

そのため求人側には、従来の雇用慣行にとらわれず、その実態を考慮した雇用の場の提供と、住民の資質向上への適切な助言、また一方求職側には、職業人としての自覚とその資質の向上及び職業能力開発のための教育訓練に参加し、自主的な努力を図ることにより、「求める側の人材と求められる側の能力の適切な結びつけ」を計画目標にもとずき推進する方途として、大阪府、大阪市、市町村をはじめとする行政機関、企業及び住民の三者が一体となり、同和地区住民の安定的な雇用の確保という共通目的を達成するため、英知を結集し、その具体化をめざす場として、第3セクター方式による社団法人同和地区人材雇用開発センターを設立する次第である。

2005年度スキルアップコース職場見学エントリー企業

REC	会員No.	企業名	見学内容
1	0207	大同生命保険株式会社	生命保険の仕組みの説明説明とコールセンターの見学
2	0584	住友金属物流株式会社	鋼材の搬出作業、船積み作業、建設汚泥処理作業
3	0490	新日本石油精製株式会社	製油所全般案内
4	0635	トヨタ自動車株式会社	会社概要、トヨタ館見学、組み立て工場
5	0819	コスモ警備保障株式会社	警備業務全般、なんばウォークについて
6	0121	ジェイテクト	国分工場のラインの見学
7	0649	JFEスチール株式会社	ステンレススチールの製造ライン
8	0373	宮崎機械システム株式会社	機械の部品の加工および組み立て
9	0805	日本山村硝子株式会社	設備関係
10	0282	JFE継手株式会社	鋳物の製造工程より、加工検査、出荷
11	0640	シャープマニファクチャリングシステム株式会社	金型の製造工程およびそれに関する作業
12	0400	ユニチカ株式会社	ナイロン樹脂の重合工程
13	0392	株式会社山善	会社案内ビデオ、社内見学
14	0643	株式会社福井製作所	機械加工、組み立て、出荷作業
15	0936	ペガサスミシン製造株式会社	工業用ミシンライン
16	0057	富士火災海上保険株式会社	損害保険の業務のあらまし
17	0415	株式会社ニュージェック	会社概要、ビデオ、執務室見学
18	0432	株式会社リタケカンパニーリミテッド	会社説明、事業部説明、研削研磨、製品倉庫
19	0491	株式会社日建設計	総合設計事務所の業務内容
20	0210	大成建設株式会社	当社作業所において施工技術
21	0186	ダイキン工業株式会社	空調機器の部品
22	0134	サントリー株式会社	ビール製造工程と仕事の内容
23	0157	清水建設株式会社	マンションの建設現場の見学
24	0816	新光証券株式会社	証券業及び総務部の仕事について
25	0142	四天王寺国際仏教大学	事務局各部署
26	0182	象印マホービン株式会社	会社概要の説明と製造現場の見学
27	0078	カネヨウ株式会社	卸売り業の現場、実態
28	0108	株式会社クボタ	ビル清掃業務、農業機械製造、ポンプ製造
29	0110	クラボウ株式会社	合成木材の生産工程
30	0114	栗本商事株式会社	商社の事務業務全般、大阪物流センターの商品管理及び出荷業務など
31	0430	菊正宗酒造株式会社	製品囃話ライン見学
32	0087	関西ペイント株式会社	会社概要説明30分、工場見学60分、質疑応答30分

2005年度スキルアップコース職場見学エントリー企業

REC	会員No.	企業名	見学内容
33	0104	キリンビール株式会社近畿圏地区本部	飲料品の物流拠点の稼働状況、倉庫管理システムの運転内容
34	0124	小林製薬株式会社	会社案内ビデオ、会社概要説明、製造ライン見学
35	0196	関西国際空港株式会社	事務案内の見学
36	0080	関西電力株式会社	電力一次系(50万V)変電所の設備及び運用と勤務の状況について
37	0204	オムロン株式会社	営業の事務所ですが全員がパソコン1台を持ち社内LANを通じて情報の連絡やデータの検索などを行っている状況を見学
38	0018	イトキン株式会社	アパレルの仕事と当社業務内容の説明、マキシー館(売り場、作業場、バックヤード)、事務所など見学
39	0303	株式会社日本システムディベロップメント	本社ビル全般
40	0221	株式会社ダイエー	小売業店舗見学
41	0724	サンスター株式会社	歯磨き生産工程その他
42	0153	新内外綿株式会社	会社概要説明及び営業部、総務部門の事務作業
43	0035	株式会社資生堂	場内見学、ビデオ鑑賞など
44	0632	財団法人聖バルナバ病院	病院における職員の業務
45	0176	積水ハウス株式会社	住宅部材の製造加工
46	0101	株式会社きんでん	企業内職業訓練施設の見学他
47	0116	グンゼ株式会社	産業省力機械組立工場、設計事務所、営業部署等
	0116	グンゼ株式会社	紳士肌着の商品開発(デザイン)の職場見学と商品開発等の内容、VTR・説明
	0116	グンゼ株式会社	スポーツクラブ及び温泉施設での業務との見学
48	0094	近畿日本鉄道株式会社	駅業務(改札、出札、信号所等)
49	0425	栗田工業株式会社	大阪支社の事務所内見学、ビデオによる概要説明、総務部の仕事説明
50	0516	株式会社マイカル	お店に商品が入荷し販売という形でお客様の手に渡るまでの間にある仕事の説明と現場見学
51	0242	マツダ株式会社	ビデオ、資料等による会社概要説明・ショールーム見学
52	0656	石川島播磨重工業株式会社	相生工場及び主な関係会社を中心に工場見学
53	0032	大阪ガス株式会社	各事業部内
54	0701	株式会社ノエビア	製造業務見学
55	0627	宇部興産株式会社	会社概要説明、ビデオ上映、オフィス内見学、質疑応答懇談
56	0328	株式会社日立製作所	営業業務の内容
57	0195	ダイハツ工業株式会社	自動車生産ライン
58	0029	エクソンモービル有限会社	石油精製設備、出荷設備
59	0608	株式会社福井銀行	銀行業務内容の説明
60	0429	大阪産業大学	学校業務の見学会
61	1069	エヌ・ティ・ティネオメイト関西	安全施策取り組み状況

2005年度職場実習エントリー企業

REC	会員No.	企業名	実習コース	実習内容
1	0584	住友金属物流株式会社	事務	メール業務、用度品管理、電話対応
2	609	株式会社広島銀行	庶務	環境整備、書類搬送、パソコン研修
3	0164	住友電気工業株式会社	製造	製作所内の関係会社の機器製造過程において電力機器の製造
4	0031	大倉建設株式会社	庶務	管理を受託している分譲マンションのメンテナンス業務
5	0373	宮崎機械システム株式会社	製造	機械の仕上げ、組み立て
6	0845	西日本旅客鉄道株式会社	事務	集中管理センターにおいて機械警備
7	0282	JFE継手株式会社	製造	鋳物、製造加工、検査管理
8	0176	積水ハウス株式会社	製造	住宅部材の製造加工
9	0632	財団法人聖バルナバ病院	庶務	病院内の建物と設備の維持管理
10	0205	田辺製薬株式会社	庶務	計量器等の点検と用役管理
11	0221	株式会社ダイエー	販売	食品部門の販売
12	0516	株式会社マイカル	販売	あいさつ、商品の補充、商品管理
13	0018	イトキン株式会社	販売	ファッション衣料品販売
14	0204	オムロン株式会社	事務	パソコンによるデータ整理、施設管理
15	0592	株式会社IMAGICAウエスト	庶務	環境整備、美化、清掃
16	0080	関西電力株式会社	現場作	業電気事業の概要説明と営業所業務
17	0117	京阪電気鉄道株式会社	庶務	グラウンドの整備、管区内清掃
18	0198	大和ハウス工業株式会社	事務	パソコン、コピー操作による作業、資料作成、ファイリング
19	0387	株式会社モリタ	製造	資材倉庫での部品の搬入、構内職場への支給出庫
20	0116	グンゼ株式会社	接客	フロント業務、事務処理、施設管理
	0116	グンゼ株式会社	庶務	衣料品を扱う倉庫内作業、ピッキング
	0116	グンゼ株式会社	事務	アンケート調査まとめ
21	1059	パナソニックシューマーマーケティング(株)LE関西社	事務	庶務作業、パソコン入力、環境整備
22	0287	日本生命保険相互会社	庶務	総務部内での用務業務と印刷業務
23	0432	株式会社ノリタケカンパニーリミテド	製造	
24	0236	東海染工株式会社	事務	FAX、コピー、電話、パソコン
25	0187	ダイキン工業株式会社	製造	空調機器のサービス品配送業務
26	0108	株式会社クボタ	清掃	本社ビル内清掃
27	0196	関西国際空港株式会社	事務	一般事務
28	0048	株式会社大津コーポレーション	庶務	書品の整理値付けパッキングケース詰め
29	0156	イオン株式会社	販売	商品の流れ、接客体験
30	0247	社会福祉法人社会福祉協議会	事務	事務補助
31	1094	大阪府住宅供給公社	庶務	賃貸住宅に付随する駐車場の現地調査
32	1195	財団法人大阪府地域福祉推進財団	事務	事務補助
33	1167	日東電工株式会社	庶務	荷受け業務、検品、印刷業務
34	1166	大阪歯科大学	事務	資料作成、文書作成

採用の
第一歩

まずは “スタートライン”に 立つことから始めよう!

Let's
Skill Up!

STEP 1

Aさん、Bさんの二人がいて、Aさんは“ビジネスマナー”を身につけ、Bさんはそうした経験も知識もないと仮定したら、企業はAさん、Bさんのどちらを採用する可能性が高いと思われますか?

STEP 2

Aさん、Bさんの二人とも“ビジネスマナー”を備えているとなっていて、初めて企業側では、「さて、何を判断基準に採用しようか」と考え出します。

この事からも、“ビジネスマナー”を身につけるということは、社会で働いていくための第一歩、“スタートラインに立つ”こととなります。

C-STEPの「人材スキルアップコース」のねらい

- ① 講座を通じて、職業人としてのマナー、人間関係（コミュニケーション力）を身につけます。
- ② 自分自身を見詰め直し、企業見学や講義、OA操作を通じて、就職への意欲と自信を喚起することとします。
- ③ 職場実習に向けての意欲と最低限のマナーを習得します。

企業が求める人材とは？

今、企業は即戦力となる人材を求めています。企業自らが教育し、能力を開発して人を育てることに、あまり力を注がなくなっています。言い換えれば、「あいさつの仕方、電話の受け方・掛け方、身だしなみ」など、“ビジネスマナー（仕事をしていく上でのルール）”に欠ける人は『採用したくない』、『当社には必要ありません』ということです。



STEP4

“スタートライン”についてお話しましたが、演劇での“舞台に立つ”ということも同じで、演技者が“舞台に立つ”までには厳しい稽古や練習があつてのことです。

C-STEPの「人材スキルアップコース」は、『就職』という課題を抱えたあなたが、“スタートラインに立つ”こと、“舞台に立つ”ことを応援します。

STEP3

C-STEPの「人材スキルアップコース」は、一通りの“ビジネスマナー”が学べる内容となっています（裏面参照）。それと、あなたは自分がどのような仕事をしたいか、あるいはどのような仕事が自分に合っているか、自信を持って語ることができますか？自信がない人、もっと自信を付けたい人のために『職場実習』のコースが組まれていることも「人材スキルアップコース」プログラムの特徴です。

C-STEPの「人材スキルアップコース」を受講するためには

- 応募方法は各市町村・地域就労支援センター窓口で御相談下さい。
- 本件に対する問い合わせ先 【C-STEP】 TEL (06) 6567-6868

人材スキルアップ事業とは

目的

連続した講座を通じて、モチベーションの向上と職業人としての心構えやマナーを習得して、就労へのステップを図る事を目的とする。とりわけ、職場体験を通じた人材スキルアップを行うことにより、就職困難者の就職への自信を深め、自らの就職への「がんばる」意識を支援する事業である。この事業を通して、様々な職業感の醸成と基本的な職業スキルを学び、就職へとつなげる。

事業内容

基本的な職業スキル中心に以下の3点にわたって研修を行う。

- ①基礎編 …… ●ライフプラン作成（自らの棚卸し）
●仕事の基本（職場マナー）
- ②実践編 …… ●OA実務（FAX、コピー、電話）
●履歴書、面接における自己アピールの仕方
（ワークショップ、グループワーク）
- ③職場体験編 …… ●会員企業によるOJT体験

対象者

大阪府就労支援ケース連絡協議会の推薦者（P10を参照）

期間

- | | |
|-----|--------------------------|
| 第1期 | 2006年 6月26日(月)～ 7月21日(金) |
| 第2期 | 2006年10月 2日(月)～10月27日(金) |
| 第3期 | 2007年 2月 5日(月)～ 3月 2日(金) |

場所

開催要項にて記載

申し込み方法

各市町村の地域就労支援センター窓口

受講参加説明会

- | | |
|-----|-------------------|
| 第1期 | 2006年6月16日(金)午後2時 |
| 第2期 | 2006年9月22日(金)午後2時 |
| 第3期 | 2007年1月19日(金)午後2時 |

定員

各期 10名程度

実務講座の概要

仕事への挑戦

働くことの意味や就職に向けたイメージを作っていきます。受講者自らがワークシートを作成することにより、よりイメージを深めていきます。

■仕事経験談

実際にC-STEPを通じて就職した人から仕事についての講義を受けます。仕事の探し方や現在の仕事の楽しさ、厳しさ誇りを中心にしゃべっていただきます。



■仕事の基本①②

職場の一員としてとけ込むための基本となるマナーを学びます。あいさつ、人間関係の作り方といった基本から「仕事の進め方」といった企業人マニュアルを講義とロールプレイで学びます。



■ライフプランの立て方

将来の生活をイメージし、それに必要な資金、収支面から自分の人生を設計します。



■職業と適性を考える

自分の職業適性は何か?様々な業種、職種と自らの適性から就職へ選択肢を検討し、情報収集の方法を具体的事例を使って学びます。



■履歴書・面接必勝法

自己PRの手法を学び、企業訪問、面接への自信をつける。模擬面接形式。

職場実習の概要

職場実習は、講座カリキュラムの後半で約2週間行います。事前にコース分けを行い職場実習をスタートしますが、必ずしも希望コースとは異なることがありますのでご了承ください。

庶務 コース

会社の書類の荷造り、会場設営、オフィス内環境整備、
書類の仕分け、配送運搬など。

販売 コース

商品の運搬、展示、梱包作業、棚卸し、お客様対応、電話対応など。

事務 コース

統計資料の作成、資料のコピー、ファイリング、文書・伝票作成、
その他パソコン、コピー等を使った作業。

製造 コース

製品の運搬、梱包、加工、組み立て、検査など。



※各コースにおける実習内容はあくまで実習例です。実際の実習とは異なります。

「大阪府就労支援ケース連絡協議会」設置要綱

1 目的

市町村で実施する地域就労支援事業の中で、雇用・就労にかかる対応困難な相談事例の協議・調整を行うとともに、地域就労支援センターへの雇用・就労関係の情報提供やセンター相互の情報の共有を図るため、大阪府に「就労支援ケース連絡協議会」を設置する。

2 業務内容

- (1) 市町村が地域就労支援事業を進める中で発生する対応困難な事例の協議・調整
＜（社）おおさか人材雇用開発人権センターへの仮登録の推薦を含む＞
- (2) 地域就労支援センターへの情報提供及びセンター相互間の情報交換・連絡調整

3 委員の構成

委員は別表の者をもって構成する。

4 会議の運営

- (1) 会議の議決は、委員の合議による。
- (2) その他会議の運営に必要な事項は、別に定める。

5 秘密の保持

委員は職務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
その職を退いた後も、また、同様とする。

6 事務局

事務局は大阪府商工労働部雇用推進室に置く。

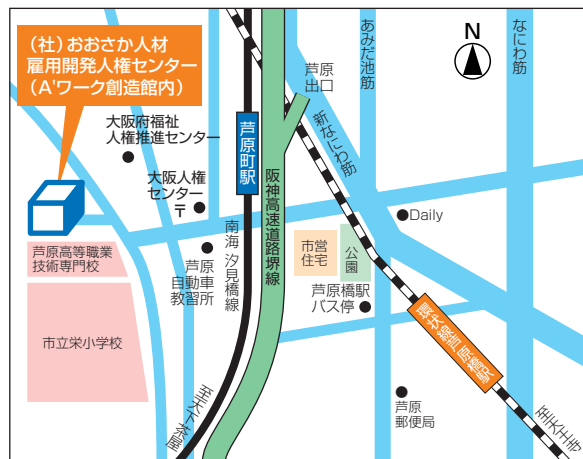
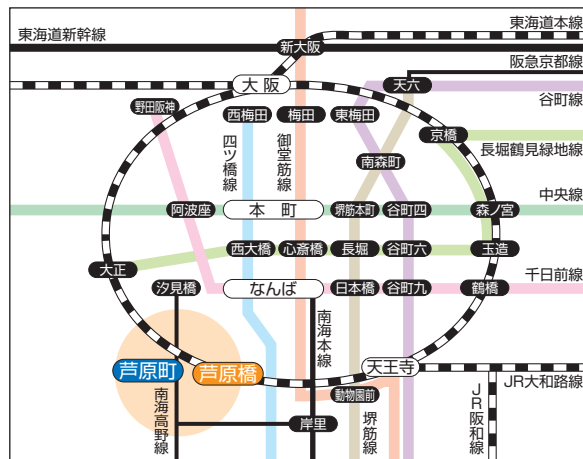
附則 この要綱は、平成14年6月13日から施行する。

附則 この要綱は、平成16年4月 1日から施行する。

附則 この要綱は、平成17年4月 1日から施行する。

交通手段

JR環状線「芦原橋」駅下車徒歩約10分
南海高野線（汐見橋）線「芦原町」駅下車徒歩約3分



社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター

〒556-0027 大阪市浪速区木津川2-3-8 A'ワーク創造館内
TEL (06) 6567-6868 FAX (06) 6567-6886
URL <http://www.c-step.or.jp>

2006年度2期
人材スキルアップコース開催要項

目的

連続した講座を通じて、モチベーションの向上と職業人としての心構えやマナーを習得して就労へのステップを図る事を目的とする。とりわけ、職場体験を通じた人材スキルアップを行うことにより、就職困難者の就職への自信を深め、自らの就職「がんばる」意識を支援する。この事業を通して様々な職業感の醸成と基本的な職業スキルを学び就職につなげる。

事業内容

基本的な職業スキル中心以下3点にわたって研修を行う。

- ①基礎 …………… ●ライフプラン作成(自らの棚卸し)
●仕事の基本(職場マナー)
- ②実践 …………… ●OA実務(FAX、コピー、電話)
●履歴書、面接において自己アピールの仕方
(ワークショップ、グループワーク)
- ③職場体験 …………… ●会員企業によるOJT体験

対象者

各市町村地域就労支援センターの相談者

期間

2006年10月2日(月)～2006年10月27日(金)

場所

主にA'ワーク創造間

申し込み方法

各市町村の地域就労支援センター窓口

受講参加説明会

2006年9月22日(金) 午後2時 A'ワーク創造間

締め切り

2006年9月20日(水) 必着

定員

10名